【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成22年10月7日(2010.10.7)

【公表番号】特表2004-507183(P2004-507183A)
【公表日】平成16年3月4日(2004.3.4)
【年通号数】公開・登録公報2004-009
【出願番号】特願2002-520587(P2002-520587)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｗ　4/06　(2009.01)
Ｈ０４Ｗ　28/00　(2009.01)
Ｈ０４Ｗ　92/00　(2009.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｂ　7/26　１０１
Ｈ０４Ｂ　7/26　１０９Ｍ
Ｈ０４Ｂ　7/26　１０４Ａ

【誤訳訂正書】
【提出日】平成22年8月23日(2010.8.23)
【誤訳訂正１】
【訂正対象書類名】明細書
【訂正対象項目名】特許請求の範囲
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
それぞれがセルサイト通信アンテナの周囲の所定の空間量をカバーするセルにて複数のワイヤレス通信チャネルを提供する複数のセルサイトを含むセルラー通信ネットワーク（１０６）を介して、ワイヤレス加入者デバイス（１０１、１０１’）を装備している複数の加入者に同時に配信されるプログラムコンテンツを構成するコミュニケを提供する通信システム（１００）を動作させる方法であって、
複数の加入者のそれぞれの加入者情報を保存する工程と、
該セルの少なくとも１つに対して、該セルラー通信ネットワークのセルにてアクティブであるワイヤレス加入者デバイスを有する加入者を識別する工程と、
該識別された加入者の該保存された加入者情報の関数として、少なくとも１つの加入者コミュニティを具備する複数の加入者を識別するデータを自動的に生成する工程と、
前記コミュニケを受信することが許可されており該セルラー通信ネットワークの他のセルによって提供される加入者の存在とは無関係に、前記少なくとも１つの加入者のコミュニティの一員であり選択された複数のセルによって提供される加入者にコミュニケを提供するために複数のセルの少なくとも１つを選択する工程と、
選択されたプログラムソースから、ワイヤレス加入者デバイスへの同時送信用に該選択されたセルに関連する該セルサイトに、データをルーティングし、該コミュニケを構成する工程であって、該ワイヤレス加入者デバイスの加入者は、該コミュニケを受信することを許可され、該選択された少なくとも１つのセルにおいて、該選択されたセルによって提供された該複数のワイヤレス加入者デバイスへの該送信は、該複数のワイヤレス通信チャネルの１つを介して、１つ以上の該複数のワイヤレス加入者デバイスに同時に与えられる、工程と、
によって特徴付けられる方法。
【請求項２】
前記保存する工程は、加入者の許可、加入者の提供プランおよび加入者プロファイルの

少なくとも１つをコミュニケ位置レジスタに保存する工程を包含する、請求項１に記載の方法。

【請求項３】

前記自動的に生成する工程は、前記識別された加入者を前記コミュニケを示すプログラムデータに相関させる工程を包含する、請求項１に記載の方法。

【請求項４】

前記選択する工程は、セルまたは前記セルラー通信ネットワークのナロウキャスト領域に出入りする前記識別された加入者の数、セルまたは該セルラー通信ネットワークのナロウキャスト領域のアクティブな加入者の数、セルまたは該セルラー通信ネットワークのナロウキャスト領域のアクティブな該識別された加入者によって要求された提供、該セルラー通信ネットワークのアクティブな加入者密度の内の少なくとも１つの関数として、前記コミュニケの空間的および時間的なコンテンツを管理する工程を包含する、請求項３に記載の方法。

【請求項５】

前記選択する工程は、加入者にコミュニケを提供するために前記複数のセルの少なくとも１つの選択を動的に修正する工程であって、該加入者が前記少なくとも１つの加入者のコミュニティの一員である、工程を包含する、請求項１に記載の方法。

【請求項６】

前記選択する工程は、イベント発生に応答して、前記コミュニケの空間および時間の範囲を識別する工程と、

前記識別された該空間および時間の範囲を前記選択されたセルのセットに変換する工程と、

を包含する、請求項１に記載の方法。

【請求項７】

前記識別された加入者の何人かの前記複数のワイヤレス加入者デバイスのそれぞれが、前記複数のワイヤレス通信チャネルの一つを介して前記情報を受信することを可能にする工程であって、該識別された加入者が前記選択された前記複数のセルの少なくとも１つに存在する、工程をさらに包含する、請求項１に記載の方法。

【請求項８】

前記可能にする工程は、前記複数のワイヤレス加入者デバイスのそれぞれを、前記複数のワイヤレス加入者デバイスに割り当てられたコミュニケアドレスを介して識別し、これにより、前記セルサイトが複数の該ワイヤレス加入者デバイスのそれぞれを識別することを可能にし、該コミュニケアドレスが該複数のワイヤレス加入者デバイスに共通のアイデンティティを構成する、工程を包含する、請求項７に記載の方法。

【請求項９】

前記識別する工程は、前記複数のワイヤレス加入者デバイスに割り当てられた前記コミュニケアドレスとして共通のＭＩＮを割り当てる工程であって、これにより、前記セルサイトは、該コミュニケアドレスが該複数のワイヤレス加入者デバイスに共通のアイデンティティを構成する該複数のワイヤレス加入者デバイスのそれぞれを認識することを可能にする、工程を包含する、請求項８に記載の方法。

【請求項１０】

前記可能にする工程は、前記少なくとも１つのワイヤレス加入者デバイスを一意的に識別するために、前記複数のワイヤレス加入者デバイスの少なくとも１つを登録する工程と、

加入者選択コミュニケを受信するために該少なくとも１つのワイヤレス加入者デバイスを許可する工程と、

を包含する、請求項７に記載の方法。

【請求項１１】

前記ルーティングする工程は、情報配信モードのクラスから選択された少なくとも１つの情報配信モードにおいて動作し、該情報配信モードのクラスは、プッシュ、プルおよび

プッシュ／プル情報配信モードの組合せを含む、請求項１に記載の方法。

【請求項１２】

前記選択する工程は、ナロウキャストの時間的および空間的な範囲を前記コンテンツのドメインに作成する工程を包含する、請求項１に記載の方法。

【請求項１３】

前記時間的および空間的な範囲を作成する工程は、前記複数のセルサイトの少なくとも１つのプログラムストリームから引用される複数のコミュニケ用のプログラムセグメントを定義する工程を包含する、請求項１２に記載の方法。

【請求項１４】

前記複数のセルサイトの前記選択された少なくとも１つにより、提供される前記複数のワイヤレス加入者デバイスにプログラムストリームを送信する工程と、

該複数のセルサイトの前記選択された少なくとも１つにより、プログラムストリーム構文解析制御信号を該複数のワイヤレス加入者デバイスに送信し、これにより、該プログラムストリームから引用される少なくとも１つのコミュニケを定義する、工程と、

をさらに包含する、請求項１３に記載の方法。

【請求項１５】

複数のセルサイトにプログラムストリームを送信する工程と、

プログラムストリーム構文解析制御信号を前記複数のセルサイトの前記少なくとも１つに送信し、これにより、該複数のセルサイトの該少なくとも１つのプログラムストリームから引用される少なくとも１つのコミュニケを定義する、工程と、

をさらに包含する、請求項１４に記載の方法。

【請求項１６】

前記複数のセルサイトにおいて、前記受信されたプログラムストリームおよび前記プログラムストリーム構文解析制御信号から複数のコミュニケを生成する工程と、

該複数のセルサイトの前記選択された少なくとも１つにより、提供された前記複数のワイヤレス加入者デバイスに該複数のコミュニケを送信する工程と、

をさらに包含する、請求項１５に記載の方法。

【請求項１７】

それぞれがセルサイト通信アンテナの周囲の所定の空間量をカバーするセルにて複数のワイヤレス通信チャネルを提供する複数のセルサイトを含むセルラー通信ネットワーク（１０６）を介して、ワイヤレス加入者デバイス（１０１、１０１’）を装備している複数の加入者に同時に配信されるプログラムコンテンツを構成するコミュニケを提供するコミュニケシステム（１００）であって、

加入者許可、加入者提供プランおよび複数の加入者のそれぞれ毎の加入者プロファイルの少なくとも１つを含むデータを保存するコミュニケロケーションレジスタ手段（１６３）と、

少なくとも１つの該セルサイトに対して、該セルラー通信ネットワークのセルサイトにてアクティブであるワイヤレス加入者デバイスを有する加入者を識別する加入者密度識別手段（１０６Ｃ、１３２、１４２、１５２）と、

該識別された加入者に対する該保存された加入者プロファイルの関数として、少なくとも１つの加入者コミュニティを含む複数の加入者を識別するデータを自動的に生成するコミュニティマネージャ手段（１１４）と、

前記コミュニケを受信することが許可されており該セルラー通信ネットワークの他のセルによって提供される加入者の存在とは無関係に、前記少なくとも１つの加入者のコミュニティの一員であり該コミュニケを受信することが許可されており選択されたセルによって提供される複数の加入者にコミュニケを提供するために複数のセルサイトの少なくとも１つを選択するプロセッサ手段（１１８、１１０２）と、

選択されたプログラムソースから、加入者のワイヤレス加入者デバイスへの同時送信用に該選択された該セルサイトに、データをルーティングし、該コミュニケを構成するためのルータ手段（１０６Ｃ、１０６Ｎ、１３２、１４２、１５２、１６３）であって、該ワ

イヤレス加入者デバイスの加入者は、該コミュニケを受信することを許可され、該選択されたセルによって提供され、該選択された少なくとも１つのセルにおいて、該複数のワイヤレス加入者デバイスへの該送信は、該複数のワイヤレス通信チャネルの１つを介して、１つ以上の該複数のワイヤレス加入者デバイスに同時に与えられる、手段と、
によって特徴付けられる通信システム（１００）。
【請求項１８】
前記コミュニティマネージャ手段（１１４）は、
選択されたプログラムソースから前記コミュニケの通信提供を示すプログラムデータに前記識別された加入者を相関させ、これにより前記セルのそれぞれの該コミュニケの通信提供に興味を有する加入者を示すデータを作成する、視聴者判定手段（１１０１－１１０４）とを含む、請求項１７に記載のコミュニケシステム（１００）。
【請求項１９】
前記プロセッサ手段（１１８）は、セルまたは前記セルラー通信ネットワークのナロウキャスト領域に出入りする前記識別された加入者の数、セルまたは該セルラー通信ネットワークのナロウキャスト領域のアクティブな加入者の数、セルまたは該セルラー通信ネットワークのナロウキャスト領域のアクティブな該識別された加入者によって要求された提供、該セルラー通信ネットワークのアクティブな加入者密度の内の少なくとも１つの関数として、前記コミュニケの時間および空間のコンテンツを管理する時間的および空間的なコンテンツマネージャ手段（１１４）を含む、請求項１８に記載のコミュニケシステム（１００）。
【請求項２０】
前記プロセッサ手段（１１８）は、加入者にコミュニケ通信提供を提供するために前記複数のセルの少なくとも１つの選択を動的に修正する視聴者更新手段であって、該加入者が前記少なくとも１つの加入者のコミュニティの一員である、視聴者更新手段を含む、請求項１７に記載のコミュニケシステム（１００）。
【請求項２１】
前記プロセッサ手段（１１８）は、イベント発生に応答して、前記コミュニケの空間および時間の範囲を識別し、識別された該空間および時間の範囲を前記選択されたセルのセットに変換するプログラムマネージャ手段（１１３）を包含する、請求項１７に記載のコミュニケシステム（１００）。
【請求項２２】
前記識別された加入者の何人かの前記複数のワイヤレス加入者デバイスのそれぞれが、前記複数のワイヤレス通信チャネルの前記１つを介して前記情報を受信することを可能にする許可手段（１０６Ｃ、１６３）であって、該識別された加入者が前記選択された前記複数のセルの少なくとも１つに存在する、手段を含む、請求項１７に記載のコミュニケシステム（１００）。
【請求項２３】
前記プロセッサ手段（１１８）は、前記コンテンツのドメインにナロウキャストの時間的および空間的な範囲を作成するプログラムマネージャ手段（１１３）を含む、請求項１７に記載のコミュニケシステム（１００）。
【請求項２４】
前記プログラムマネージャ（１１３）は、前記複数のセルサイトの少なくとも１つのプログラムストリームから引用される複数のコミュニケに対するプログラムセグメントを定義するコンテンツスケジュール手段を含む、請求項２３に記載のコミュニケシステム（１００）。
【請求項２５】
前記複数のセルサイトの前記選択された少なくとも１つによって提供された前記複数のワイヤレス加入者手段にプログラムストリームを送信する配信手段（１０６、１０６Ｃ）と、
該プログラムストリームから引用される少なくとも１つのコミュニケを定義するために

、該複数のセルサイトの該選択された少なくとも１つによって提供された該複数のワイヤレス加入者デバイスにプログラムストリーム構文解析制御信号を送信するコンテンツ構文解析手段（１１３、１１９）と、
をさらに含む、請求項２４に記載のコミュニケシステム（１００）。
【請求項２６】
複数のセルサイトにプログラムストリームを送信するコンテンツ移動手段（１０８、１０６）と、
該複数のセルサイトの該少なくとも１つにおいて該プログラムストリームから引用される少なくとも１つのコミュニケを定義するために、該複数のセルサイトの該少なくとも１つにプログラムストリーム構文解析制御信号を送信するコンテンツ構文解析手段（１１３、１１９）と、
をさらに含む、請求項２５に記載のコミュニケシステム（１００）。
【請求項２７】
前記複数のセルサイトに配置され、前記受信されたプログラムストリームから複数のコミュニケを生成し、前記プログラムストリーム構文解析制御信号を生成するベースステーション手段（１３２、１４２、１５２）と、
前記複数のセルサイトの前記選択された少なくとも１つによって提供された前記複数のワイヤレス加入者デバイスに該複数のコミュニケを送信するトランスミッタ手段（１０２－１０５、１３３、１４３、１４４、１５３）と、
をさらに包含する、請求項２６に記載のコミュニケシステム（１００）。
【誤訳訂正２】
【訂正対象書類名】明細書
【訂正対象項目名】００６６
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【００６６】
これは、ステップ１５０１で、セルラー通信ネットワーク１００のためのコミュニケシステムが自動的に加入者の認証およびサービスプラン、並びに加入者のための加入者プロファイル（随意）（簡単のため、本明細書では「加入者情報」と称する）にアクセスする場合に達成される。所与のセルにおける各加入者に関し、加入者のプロファイルは、加入者の興味レベル、および／または種々の種類のプログラムへの加入を記載する。この加入者情報は、上記のように、例えば、コミュニケロケーションレジスタ１６３における加入者に特有の記録の一部として、格納され得る。
【誤訳訂正３】
【訂正対象書類名】明細書
【訂正対象項目名】００６７
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【００６７】
セルラー通信ネットワーク１１０のためのコミュニケシステムの空間－時間コンテンツマネジャー１１４は、ステップ１５０２で、各プログラムについての１つまたは複数の情報をメモリからおよび／またはプログラムソースのような他のソースから検索する。これらの情報は、任意の形式とフォーマットのデータであり得る「属性」と称される。これらの情報は、さらに、コンテンツパラメータと関連する数の尺度（ｎｕｍｅｒｉｃ ｍｅａｓｕｒｅ）に分解され得る。これは、属性の任意のセットは、数の尺度のセットによって置き換えられ得ることを意味し、このため、任意のプロファイルが、各コンテンツパラメータに関するこれらの数の尺度の値を示す数のベクトルとして提示され得る。このように、プログラムは、多くの事前決定されたパラメータまたはプログラム特徴に基づいて数的に定量化される。関連性フィードバックも、加入者情報の一部分として用いられ得る。何故ならば、関連性フィードバックはあるプログラム、すなわち、加入者が実際に評価する

機会（能動的かまたは受動的か）があったプログラムにおける加入者の興味を決定するからである。加入者がまだ見ていない種類のプログラムに関し、コンテンツフィルタリングシステムは、プログラムにおける加入者の興味の見込みを推定する必要がある。この推定のタスクは、フィルタリング問題の心臓部であり、類似性測定が重要である所以である。
【誤訳訂正４】
【訂正対象書類名】明細書
【訂正対象項目名】００６８
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【００６８】
動的な基礎に基づいて空間－時間コンテンツマネジャー１１４は、特定の加入者に関する特定のプログラムにおける興味の見込みの評価を自動的に演算し得る。セルラー通信ネットワーク１００のためのコミュニケシステムは、空間－時間コンテンツマネジャー１１４を、各セルサイトの到達範囲エリア内で活性である加入者に関する加入者情報に対して利用可能なプログラムの所与のセットを評価するために使用し、現在利用可能なプログラムの任意が、これらの加入者の関心をひくかどうかを識別し、その結果、加入者は、関連のプログラムについてアドバイスされ得る。この関連のプログラムは、選択されたセルへの送信用のセルラー通信ネットワークのためのコミュニケシステムによって、自動的に選択される。各加入者は、それらのセルにおいて送信され、コミュニケロケーションレジスタ１６３内の加入者の情報によって記載された加入者の関心に密接に一致するプログラムの利用可能性についてアドバイスされる。加入者の情報は、各加入者の変化する関心を反映するために継続して自動的に更新される。
【誤訳訂正５】
【訂正対象書類名】明細書
【訂正対象項目名】００６９
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【００６９】
コミュニケのコンテンツおよびコミュニケの到達範囲エリアを動的に変更するこの情報の使用は、いくつかのモードにおいて影響され得る。典型的なモードは、プログラムがプログラムソースから利用可能である場合であり、セルラー通信ネットワーク１００のためのコミュニケシステムは、これらのプログラムのそれぞれまたは少なくとも複数に関して加入者の適切なコミュニティを、もしあれば、決定する必要がある。これは、プログラム配信の「プッシュ」モードであり、この場合、プログラムは、加入者の決定されたコミュニティに拡散される。プログラムの配信の代替のモードは、「プル」モードであり、この場合、加入者はプログラムへのアクセスを要求し、セルラー通信ネットワーク１００のためのコミュニケシステムは、コミュニケ到達範囲エリアを生成し、要求されたプログラムを加入者に配信する。前者が本明細書で例として用いられるのは、それがプログラム配信の典型的なモードであるからである。
【誤訳訂正６】
【訂正対象書類名】明細書
【訂正対象項目名】００７０
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【００７０】
加入者情報およびプログラム属性は、ステップ１５０３で、空間－時間コンテンツマネジャー１１４によって、各セル到達領域エリアに送信されるコミュニケのための適切なプログラムを識別するために、各セルに関して比較される。このため、加入者のクラスタリングは、各セルにおいて活性な加入者を基礎として用いられ得る。クラスタリングデータは、セルにおけるナロウキャストに利用可能なプログラムに関連付けられる。これにより

、ステップ１５０４で、各セルにおいて送信に利用可能なプログラムに関心を有する、当該セル内の加入者のグループを識別する結果になる。この興味を持った加入者のグループは、さらに、ステップ１５０５で、セルラー通信ネットワークのセルに入るおよび外に出て行く前記識別された加入者の数、セルラー通信ネットワークのセルにおいて活性な加入者の数、セルラー通信ネットワークのセルにおいて活性な識別された加入者によって要求されるサービス、セルラー通信ネットワークにおいて活性な加入者の密度等の閾値データにより因数分解され（ｆａｃｔｏｒｅｄ）得る。これらの因数は、加入者人口および活性度に基づくプログラム選択を変更するために用いられ得、その結果、任意の特定のセルにおける最小の数の加入者の要求を満たすために帯域幅が費やされることがない。これら演算の結果、ステップ１５０６で空間－時間コンテンツマネジャー１１４は、少なくとも一つの加入者コミュニティを示すデータを規定し、加入者コミュニティのそれぞれは、セルラー通信ネットワークの少なくとも一つのセルにおいて活性な複数の加入者および識別されたプログラムにおいて興味を有する加入者を含む。このコミュニティデータは、したがって、ステップ１５０７で、本明細書に記載されたように、プログラム分配を活性化するために用いられ、選択されたプログラムを少なくとも一つのセルを介して、識別されたセルにおいて活性な識別された加入者の人口に送信するナロウキャスト到達範囲エリアを生成する。